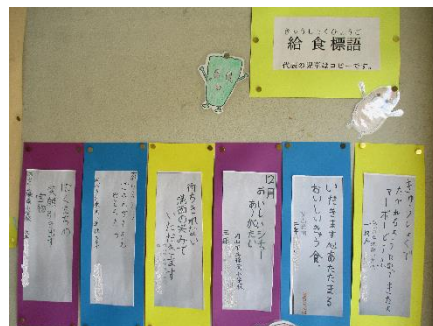


輝くひとみ



岡山市立操南小学校 学校だより 21号
令和4年2月8日

～校内給食週間の取組～



「操南小学校の給食はおいしい。」「給食が大好き。」「給食がいつも楽しみです。」という子どもたちの声をよく聞きます。1月24日から31日は「給食週間」でした。給食委員会の子どもたちが給食アンケートをとったり、給食時間に献立について放送したりする取組をしました。また、学級では、給食の絵を描いたり、給食の先生方に感謝のお手紙を書いて、「ありがとう」の気持ちを伝えたりしました。給食室の先生方からは、「子どもたちの「いただきます」や「ごちそうさま」のあいさつがうれしいです。子どもたちの笑顔で元気が出ます。」という思いを教えてもらいました。感謝の気持ちを心で思っているだけでなく、きちんと手紙にしたり、あいさつで伝えたりすることができました。

<給食標語>

全校で標語を作りました。「給食大好き」という想いと、命をいただくことへの感謝の気持ちがあふれています。

- 1年：きゅうしょくで たべれるようになってきたよ マーボーどうふ
- 2年：いただきます 心あたたまる おいしいきゅう食
- 3年：12月 おいしいシチュー ありがたい
- 4年：待ちきれない 満面の笑みで いただきます
- 5年：ありがとう ごはんがすすむ おともだち
- 6年：ぼくたちの 笑顔引き出す 宝物

～感動の音楽発表会♪～

2学期から延期されていた「音楽発表会」が1月19日にありました。1～3年生の参観日は中止となり申し訳ありませんでした。各家庭より1名のみの方の参観等、保護者の皆さまのご理解ご協力いただき、無事終えることができました。ありがとうございます。子どもたちも、本番に向けて一生懸命取り組んできたことを保護者の方々の前で発表することができ、本当にうれしそうでした。参観して下さったり、ご家庭で応援していただいたりした保護者の皆さま、ありがとうございます。

<4年生>

- ・音楽発表会を終えて感じたこと、学んだことが3つあります。(略)2つ目は、友達がすぐそばにいてくれるのはいいことだということです。「一緒にやろう。」「合わせよう。」という声を聞くとやる気になり楽しくなります。だから、言われるたびに「友達って最高!!」といつも思います。
 - ・体育館を出ると、やりきったというたっせい感で自然に笑顔がこぼれました。
 - ・本番もだいじだけど、その後もだいじだ。これでおわりじゃあなく、これからだ!という気持ちですごしたいと思った。
- 一人一人の力が集結して、美しく、そして力強く演奏することができていて感動しました。

<5年生>

- ・この音楽発表会で感じたことは、何事もチャレンジから始まるということと、合奏を100%にするのなら、気持ちや練習は百二十%で望まないといけないということでした。これを通して、この学年のきずなはすごく深まったと思います。
 - ・すべての演奏が終わりました。退場して席についた時、とてもスッキリしました。そして、2つの演奏も今までで一番最高でした。
 - ・音楽発表会で成長した事があります。ただ出来たら良いのではなく、より良くするためにみんなで工夫し、みとめ合いはげまし合うことで初めて出来たと思う心です。
- 発表会練習を通して、友達同士、教え合い、気持ちを高め合うことができました。静と動、メリハリのついた演奏や堂々とした態度に大きな成長を感じました。

<6年生>

- ・発表会が近づくと焦り出し、みんなと練習して少しずつうまくなっていきました。スターウォーズの練習をする時、合わないところが合ってきて、どこを直すか話をして、やっと合った時みんな喜びました。
 - ・音楽発表会を通して思ったことは、一人一人が真剣に取り組むことが大切なんだということです。一人一人が真剣に取り組むことによって、音はきれいになり心も一つになります。
- 小学校生活最後の音楽発表会に向けて練習に取り組み、本番では練習よりさらにすばらしい演奏をすることができました。6年生全体の息がよく合っていました。一人一人の力が集結して、美しく、そして力強く演奏することができていて感動しました。今後もこの経験を生かして、卒業までの時間を過ごしてください。

<原田先生より>

音楽の時間だけでなく、教室でも休み時間や空いている時間に練習に取り組みました。体育館練習では、1日ごとに音が合うようになり、本番では、どの学年も心をつにして演奏することができました。退場の時に子どもたちの誇らしげな表情が見られて、とても幸せな気持ちになりました。今回の発表会で子どもたちからあらためて「音楽の素晴らしさ」を覚えてもらうことができました。